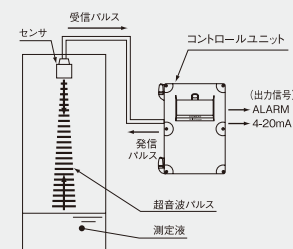
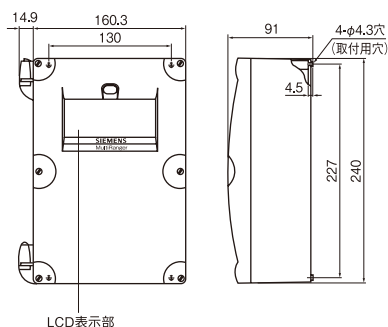


動作原理

超音波式レベル計は、センサとコントロールユニットで構成されます。センサから発信された超音波のパルスは測定液に当たって反射され、帰ってきたエコーをセンサで受信。パルスは電気信号でコントロールユニットに入力されますが、この時の発信パルスと受信パルスの時間差を測定し、距離に比例した出力信号を取り出します。



MultiRanger 100/200



キャリブレータ/U



- 材質：ABS樹脂
 - 表示切替またはパラメータ設定用キーボード
 - 赤外線LEDにより設定(コネクタなどの接続部分なし)
 - 構造：非防滴構造
 - 電源：3V DC(バッテリーの期待寿命：5年)
- 注. 調整時以外は室内で保管してください。
(但し、保管は水分・ガス等のない所に限ります。)

用途	液体、スラリー	
特長・機能	2タイプのセンサを同時に接続可能(オプション)	
測定レンジ	0.3~15m	
*1 不感帯	0.3m 以上	
*2 精度	± 0.25 % F.S. または 6mm以内 (どちらかの最大値)	
*2 分解能	± 0.1 % F.S. または 2mm以内 (どちらかの最大値)	
使用温度	-20~+50℃ (但し、結露なきこと)	
表示方法	マルチグラフィックLCD(バックライト付)レベル値、計測状態、警報の状態等の表示	
出力信号	アナログ出力 2点：4~20mA DC(0~20mA DC) アインレーション出力	
負荷抵抗	750Ω Max	
電源	100~230V AC ± 15%(50/60Hz) / 12~30V DC(オプション)	
消費電力	AC電源仕様：36VA Max. / DC電源仕様：111W Max.(30V DC)	
収納箱構造	IP 55	
質量	約 1.4 kg	
センサ分離距離	360m Max. (センサとコントロールユニット間)	
*3 表示単位	m・cm・mm・feet・inch・% 等 (パラメータにより選択)	
警報出力	3点 (SPST：2点、SPDT：1点) オプションで6点出力可能 (SPST：4点、SPDT：2点)	
容量換算	*4 各種タンク形状にて可能 (MultiRanger 200のみ)	
温度補償用 センサ	*5 使用時	0.01 % F.S. / °C (超音波センサに内蔵のセンサ使用時)
	未使用時	0.17 % F.S. / °C
計測点数	1点 (オプションで2点接続可能)	
ケース材質	ポリカーボネート	
取付方法	壁取付(ウォールマウント)タイプ	
接続ケーブル	超音波センサ用：2心シールド線 (推奨；CVVS1.25mm ²) アナログ出力用：シールドケーブル (0.75mm ² 以上)	
対応センサ	● ST-H ● XPS 10・15 ● XRS 5	

※1. センサ下端は、「液面上限+不感帯(0.3m)」以上でご使用ください。
 ※2. センサの反射面が平面条件にての場合となっております。
 ※3. レベル表示・スペース表示・容量換算等の選択が可能です。
 ※4. タンク形状につきましては、機種別カタログをご参照ください。
 ※5. タンク内温度分布が異なる場合を条件としております。